第１２３回　理事会（平成１９年度第９回）議事録

財団法人　神奈川県スキー連盟

１．日　　時：　平成２０年4月１４日（月）１９：００～２１：００
２．場　　所：　神奈川県社会福祉会館４階第３研修室（横浜市神奈川区沢渡４－２）
３．出 席 理 事：　（副 会 長）山田　隆、八尾　勉
（専務理事）片　　忠夫
（常務理事）菊地 富士夫、木村　徳善、三塚　康雄、上田　英之
（理　　事）徳本　進、金子　理人、吉野　大成、川田 光代、国島　みどり、
清水　忠、小池　光、百海　廷、吉岡　去私、平沢　幸一、
平賀　淳夫
欠 席 理 事：　（会　　長）河野　洋平
（副 会 長）野地　澄雄
（理　　事）荻野　恭宏、森本　珠水、斎藤　幸雄、藤田　浩介、岡本　洋一
４．出 席 監 事：　内海　雄三、木村　信吉
５．議 長 選 出：　片　　忠夫専務理事を指名
６．議事録署名人選出：百海　廷、吉岡　去私理事を選出
７．書　　記：　三浦　亜矢子広報委員を指名
８．議　　事

開　　会　　山田　隆 副会長が開会の挨拶を述べた。

１）競技本部関係
（１）報告事項　　（配布資料：「第１２３回理事会　競技本部」）
菊地本部長より、下記の報告があり、了承された。
① アルペン部
イ）チャレンジカップ第３戦フロンティアカップ
期日：2008年4月4日（金）～5日（土）
参加者：１８１名
派遣役員：8名
・横浜スキー協会の要望により、セッター講習会（9名）を実施。県の規定にそって認定証の交付を行う。対象者の氏名は次回の理事会にて報告。
ロ）スキーフェスティバル
期日：2008年4月6日（金）
参加者：２２１名
開会式にて菅野君激励会を実施。
・フクゾー洋品店様より協賛あり（協賛金：５０，０００円、物品提供６１，０００円相当）
ハ）第５９回神奈川県総合体育大会　冬季スキー競技会（報告：平賀理事）
期日：２００８年2月２９日（金）～3月2日（日）
参加選手：延べ３０１名、役員：１０８名
・距離競技は、積雪状況が良好だったため、ジュリー会議にて当初予定の２km コースから３km コースに変更し、実施。今後は３km コースを基本とする予定。
② ノルディック部　特になし
③ スノーボード部　特になし

（2）審議事項
特になし

2）教育本部関係　（配布資料：「第１２３回理事会(平成１９年度９回)　教育本部」）
（1）報告事項
木村本部長より下記報告があり、了承された。
① 湯沢行事　　期日：2008 年3月２０日（木）～２３日（日）
参加者：マスターズカップ４４名、研修会１５名、クリニック４２名、BC 級検定会４６名（合格者３７名)、エキスパート講習会２１名、SB 指導員研修会２名、レベルアップ講習会６名、SB 級別テスト３名
役員：八尾副会長、上田総務本部長、清水理事、百海理事、森本理事、小池理事　他７名
② 五竜III行事・環富士山スキー技術選手権　　期日：2008 年3月２２日(土) ～２３日（日）
参加者：１９８名
役員：野地副会長、木村本部長、岡本理事、川田総務理事、専門委員４名
・昨年は 240 名弱。今回は他行事と日程重複で減少。来年は日程を見直す（常務会調整）予定。
③ 車山Ｖ　　期日：2008 年3月２９日(土) ～３０日（日）
参加者：研修会５名、クリニック３３名、HC 研修１名、HC クリニック５名
役員：山田副会長（ＳＡＪ立会・兼務)、木村本部長、百海理事、専門委員３名
・行事としては、ＨＣ含めると１３０名。本行事に関しては、最少催行制限はしていない。
④ 野辺山行事（競技本部）　　期日：2008年4月5日（土）～6日（日）
教育本部より応援行事
役員：百海理事、専門委員１名
⑤ 教育本部会　　期日：2008年4月7日（月）
出席者：木村本部長、清水理事、岡本理事、百海理事、森本理事、小池理事
次回：4月２２日（火）予定
⑥ 第４５回全日本スキー技術選手権大会　期日：２００８年3月１１日（火）～１６日（日）
ナショナルデモンストレーター選考会　期日：２００８年3月１６日（日）～１８日（火）
SAJ デモンストレーター選考会　　期日：２００８年3月１６日（日）～１８日（火）
出席役員：山田副会長、上田総務本部長
結果は別途報告
⑦ 第２２回スキーパトロール技術競技大会　期日：２００８年3月２８日（金）～３０日（日）
成績は SAK 代表選手は総合３位
⑧ 公認パトロール研修会（第２会場）　　期日：２００８年３月 28 日（金）～３０日（日）
⑨ SAJ スノーボードデモンストレーター合宿　期日：2008 年4月9日（水）～10 日（木）
⑩ SAJ 中央研修会　　期日：2008 年4月１０日（木）～13日（日）
出席役員：山田副会長、上田総務本部長、木村教育本部長、清水理事、岡田専門委員、柳橋専門委員、金子専門委員

（2）審議事項
① 専門委員研修会、指定選手強化合宿の日程変更について
木村本部長より、専門委員研修会、指定選手強化合宿の日程変更の提案がなされ、承認された。
4月２６日（土）～２７日（日）：専門委員研修　場所：ガーラ湯沢
4月２６日（土）～２９日（火）：強化指定選手合宿　場所：ガーラ湯沢
② 現ＳＡＫ主管ＳＢ技術選手権南関東大会の南関ブロック合同大会への移行について
木村本部長より、現ＳＡＫ主管ＳＢ技術選手権南関東大会での南関ブロック合同大会への移行の提案がなされ、承認された。

③　都連シニア技術選手権大会への役員派遣について
　　木村本部長より、都連シニア技術選手権への役員派遣の提案がなされ、承認された。

３）総務本部関係（配布資料；「第１２３回理事会(平成１９年度９回)　総務本部」）
（１）報告事項
上田本部長より、下記①～③の報告があり、了承された。
①慶弔関係
　安藤広報委員　ご尊父（川崎）弔電。
②資金運用状況
　３月末現預金残高は、昨年より４，１９３，９１３円増の２７，６８２，０９４円。
③登録状況
　１９年度３月末の登録手続き状況　総数が６千人を切って５，７８３人となった。
④各種委員会
次の各理事から報告があり、了承された。
　イ）電子申込委員会　特になし。
　ロ）普及振興委員会　（吉野理事）
　　３月　ジュニア雪とのふれあいツアー実施。
　　菅平上り坂で後ろから追い越した車がバスに接触。バス会社から事故報告等がくる予定。
　ハ）協賛会員拡大委員会　（川田理事）
　　村田繊維㈱　から２万円。
　ニ）個人情報保護委員会　特になし。
　ホ）ＨＣ委員会　（国島理事）
　・3月２８日（金）～３０日（日）第１２回スキー教室実施
　　参加者５２名、家族介護者７名、講師・スタッフ２６名、理事・専門委員７名、
　　検定会合格１級１名、２級１名、３級３名、４級４名、５級３名
　・ＳＳＦスポーツエイド助成金申請は、行なったが不採択であった。
　へ）広報委員会　（金子理事）
　　「ＳＡＫだより５５号」を５月に発行予定。
　ト）北海道委員会　特になし。
　チ）財務委員会　特になし。
⑤南関東ブロック協議会報告について
　上田本部長より、都連から南関主催５大会について各県分担して担当してほしい旨の申し入れがあり、全日本ＳＢ予選、都連として開催出来ないため、神奈川県主催大会を南関Ｂ大会と位置付けられないか。南関枠としてＴＤ１名追加。受験対象者が千葉、神奈川にいないため、都連から選任することの報告があり、了承された。
⑥ ＳＡＪ次期専門委員の推薦について
　上田本部長より、６月１０日必着で依頼が来ているため、ＳＡＫ関連専門委員募集を前倒しで行うことの報告があり、了承された。
⑦ 役員候補選出委員会について
　徳本事務局長より、第２回役員候補選出委員会を４月１６日に開催予定の報告があり、了承された。
⑧ 河野洋平会長訪問報告について
　八尾副会長より、役選に伴い意思確認を行ったところ、７０周年行事までは継続の了承を頂けた旨の報告があり、了承された。
⑨ 事業報告書作成のお願いについて（配布資料参照）
　徳本事務局長より、配布の昨年夏季評議員会で指摘された事業報告書作成時の注意事項の説明があり、了承された。

（2） 審議事項

①平成２０年度執行方針案について

片専務理事より、来期の執行方針案の提案がなされ、今後検討していくことで承認された。

② 平成２０年度執行方針・予算案作成スケジュールについて

徳本事務局長より、第１８回評議員会にむけたスケジュールの提案がなされ、承認された。

③役員候補選出委員の変更について

徳本事務局長より、横浜ブロック役員選出委員が３月３０日に変更連絡あり（越前谷芳隆氏→村田一志氏）。委員長承認済みだが提案がなされ、承認された。

④会長の任期内交代対応について

上田本部長より、河野会長からの要請に伴い、７０周年セレモニー前後に役選委員会を招集、後任選出後常務会でも議論していく旨の提案がなされ、承認された。

⑤次回理事会日程変更について

上田本部長より次回理事会の開催日程について、当初予定の５月８日（木）から５月１３日（火）への変更提案がなされ、承認された。

⑥協賛規程の内規改訂について

上田本部長及び菊地各本部長より、提案があったが、片専務理事から事前の調整が必要なため今回は審議せず、次回理事会にて審議する旨の提案があり、承認された。

⑦積立金運用規程について

上田本部長より、評議員会でも使途を明確にとの提言があったため整備した。施行日は理事会とし、別途積立金を第２条の３とすることの提案がなされ、承認された。

４）その他

（1）ＳＡＪ報告について

山田副会長より、ＳＡＪも役員改選の時期にあたっており、定年制が導入される。多数が定年に該当するため、大きな変化が見込まれる。来期はＳＡＪ専門委員を大幅に減らす意向があり、ＳＡＪも財政が厳しく、会員数は１０万人を切る見込みとの報告があった。

（2）プレ監査の実施について

内海監事より、プレ監査を４月２３日実施するとの報告があった。

閉　　会　　八尾副会長が閉会の挨拶を述べた。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成２０年　4月　２８日

議　　長　　印

議事録署名人　　印

議事録署名人　　印